

大会名 Competition	第35回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-108	Year Month Day Time 2022 年 5 月 5 日 9 : 00
場所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB	
洛	南	25 1st 20 21 2nd 18 16 3rd 29 29 4th 26 0 T	市立船橋
	91 ●		93 ○

主審:Crew chief
佐藤 匠 秋田
副審:Umpire
高橋 元 秋田
渡部 一樹 秋田
テーブルオフィシャル:Table officials
能代科学技術高等学校

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4		西村 涉	CAP	-	-	-	-	0	4	×	高宮 大翔	CAP	21	1	6	6	2
5	×	星川 開聖		41	3	11	10	2	5	×	永島 太一		9	1	3	0	4
6	×	三浦 健一		20	1	7	3	4	6	／	大澤 奏太		7	1	2	0	2
7		津山 優希		-	-	-	-	0	7	×	佐々木 慎太郎		26	3	6	5	1
8	×	辻 永遠		4	0	2	0	3	8	×	羽賀 悠真		16	4	1	2	2
9		高市 遥平		-	-	-	-	0	9	×	飯田 碧偉		14	2	4	0	4
10	×	後藤 亘貴		11	3	0	2	3	10		三宮 優真		-	-	-	-	0
11		片石 光陽		-	-	-	-	0	11		石井 康介		-	-	-	-	0
12		石田 暖光		-	-	-	-	0	12		鈴江 昭人		-	-	-	-	0
13	×	池澤 智史		7	1	2	0	4	13		諏訪 航平		-	-	-	-	0
14		井出 巧海		-	-	-	-	0	14		斉藤 海樞		-	-	-	-	0
15		田中 夢大		-	-	-	-	0	15		長島 昊大		-	-	-	-	0
16	／	坂倉 昂乃介		8	0	3	2	0	16		浅沼 慶太		-	-	-	-	0
17		中島 悠登		-	-	-	-	0	17		鷹野 永茉		-	-	-	-	0
18		和田 天祐		-	-	-	-	0	18		小澤 快音		-	-	-	-	0
コーチ		吉田 裕司						0	コーチ		斉藤 智海						0
アコチ		河合 祥樹						0	アコチ		中川 拓海						0
合 計				91	8	25	17	16	合 計				93	12	22	13	15

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking [Team]

1	41	45.05%	星川 開聖
2	20	21.98%	三浦 健一
3	11	12.09%	後藤 亘貴

1	26	27.96%	佐々木 慎太郎
2	21	22.58%	高宮 大翔
3	16	17.20%	羽賀 悠真

Score ranking [Game]

1	41	星川 開聖	洛	南	2	26	佐々木 慎太郎	市立船橋	3	21	高宮 大翔	市立船橋
---	----	-------	---	---	---	----	---------	------	---	----	-------	------

1Q、両チームともマンツーマンでスタート。高さでやや勝る洛南が#10後藤の3P、#5星川と#6三浦のインサイドの合わせなどで20-11とリード。残り3分、市立船橋はタイムアウト後、タイトなディフェンスと全員リバウンドで粘りを見せるが、外角シュートが入らず流れを奪えない。18-25で1Q終了。

2Q、洛南は#5星川、#6三浦が内外から着実に加点していく。市立船橋もディフェンスでがんばりスティールを連発するが、外角シュートを決めきれず、点差は2桁に。しかし残り2分から#7佐々木、#8羽賀が連続で3Pを決め、38-46で折り返す。

3Q、市立船橋は粘り強いディフェンスを続行、#8羽賀がスティールからの速攻、3P、フリースローで51-45と詰め寄り、さらに#4高宮がバスケットカウントをもぎ取ると、流れは一気に市立船橋へ。残り3分56-54で洛南がタイムアウトを取るも市立船橋の勢いは止まらず、#8羽賀、#4高宮の3Pで一気に逆転。洛南は冷静にインサイドから加点するも、62-67で3Q終了。

4Q、互いにゴール下とフリースローで微差を争う展開。残り4分76-76から、市立船橋が#4高宮のフリースローと#9飯田の速攻で77-83と突き放し、洛南タイムアウト。市立船橋は#7佐々木の3Pとフリースローで残り1分82-91と安全リードを得たように見えたが、洛南は#5星川のフリースローと#16坂倉のスティール速攻で残り15秒90-93に持ち込む。このままキープしたい市立船橋に対し、洛南は残り8秒でスティールに成功、最後の望みをつなぐが、叶わず。91-93で市立船橋が大接戦を制した。